



木片（左下）を手作業で組み合わせ、美しい幾何学模様のふすまや照明器具などを作り上げる



木下木芸の木下正人代表（左）の組子細工の照明のほかヤブシタで制作した照明器具も展示販売する（右）

り」も立ちあがてた。店舗を統括でける人材として、和モダンへの理解や独自のセンスを有するわしこ氏を販売ディレクターとして採用した。

伝えられるショールームで
壁に骨敷きのワンフロアと
なつており、内装やインテ
リア全てが和モダンで統一
されている。各所にはガラ
スのショーケースが置かれ
伝統工芸品が美しくライト
アップされる。美術館のよ
うな雰囲気も漂う。

設計事務所や建設会社向 ヤブシタHD 「和モダン」

これららの製品群は空調機本体の性能を維持し故障を防ぐだけでなく熱や騒音、振動を低減させる。生活環境の向上にも貢献できるばかりでなく、施工現場の効率や安全性も重視した独自の設計がなされ、設計事務所や建設会社からも支持を集めている。

森社長は「和モダンは今後さらなる市場拡大が見込

れる分野です。しかし、選べる場所や専門特化した企業が少ないので、実際に和モダンの空間をつくる上で設計事務所や建設会社は苦慮していました。そこで当社はものづくりの会社として、金属や木の加工、内装工事など空調部材のノウハウを生かし、国内初の「和モダン特化型事業」への参入を決めました」と語る。

日本の伝統工芸品 を札幌市に集める

こうしてオープンしたショールームが「和モダン」の名で高層マンションが建ち並び高級住宅街「北円山」として知られる地域だ。このプロジェクトのため新会社「M・V・V（エム・ブイ・ブイ）」

は全国にありますか。一九八〇年
所にこれだけの点数を集め
て販売しているところは例
が無いのです。また販売た
けではなく、伝統工芸品の
魅力を再発見し、改めて伝
える場所と位置づけていま
す。それを生み出す職人た
ちへの敬意も込めました。
国内外の全ての人に和モダ
ノの魅力をあますことなく、



販売ディレクタ
ーのわしこ氏

けに組子の建材、家具を受注販売 が伝統工芸品のショールーム **N6北円山」をオープン**

伝統工芸品を展示・販売する「ミュージアム型ショールーム」、「和モダンN6北円山」が5月30日に札幌市中央区にオープンした。九州地方の職人と連携した組子細工を建材として受注販売するほか、金属加工技術と組み合わせオリジナル家具なども製造する。主に設計事務所や建設会社向けに展示している。



A photograph of a long, light-colored wooden conference table. A rectangular runner with a repeating geometric pattern is placed along the center of the table. Several black office chairs are arranged around the table. The background shows a carpeted floor and some furniture, suggesting an indoor office or meeting room setting.



和モダンに合う机（写真上・中）
やソファ（下）なども受注販売

「和モダン」とは、伝統的な和の要素と洋風に近い現代的でスタイルッシュなテクノロジーを組み合わせた新しい建築表現です。

が特徴だ。
畳や障子、ふすまに合わ
せてソファやベッドなどを
置いた部屋は機能的なだけ
でなく、重厚感や高級感、
暖かみのある雰囲気を生み
出す。インバウンド客との

紋や会社のマークなどを入れたいというニーズがある。さらに、「本物志向」のオーナーからは『インテリアアドバイザーとして用いる家具や照明器具、食器なども量販店ではなく、伝統工芸品などからトータル

機用関連部材では全国トップ
シェアを誇り、防雪フード、
排熱対策用エアシート、
防音システム、遮音パネルなど
を製造している。近年は防音と
気流対策をセットにした部材が
全国のデ

伝統工芸品を展示・販売する「ミュージアム型ショールーム」、「和モダンN6北円山」が5月30日に札幌市中央区にオープンした。九州地方の職人と連携した組子細工を建材として受注販売するほか、金属加工技術と組み合わせオリジナル家具なども製造する。主に設計事務所や建設会社向けに展示している。

す。當時50～100アイテ
ムを展示し、職人の作業工
程などがデジタルサイネー
ジでわかるようになつてい
ます。またQRコードで各
国の通貨レートに合わせた
料金が表示される仕組みで
す」（わしこ氏）

九州の職人と連携し
組子細工を制作

特に力を入れている伝統工芸品として「組子細工」が挙げられる。日本古来の木工技術で、切れ込みを入れた木片をくぎを使わずに手作業で組み合わせ、美しい幾何学模様を作り上げるのが特徴。組み合わせ次第で麻の葉や七宝など数百の柄が出来上がる。

「組子細工が加わるだけで空間が和モダンに変貌する重要な存在です。設計事務所や建設会社などの依頼に応じて、組子細工のふすまなどを建材として受注販売

モダンと馴染むデザインと
なつている。



越前打刃物（左上）やドライ盆栽（上）、南部鉄器（左下）などを展示販売する

前市の日本を代表するソフトエメカーマリイチセーリング」とも連携する。同社の製品は新国立競技場のVIPルームや星野リゾートの温泉旅館ブランド「界」などに採用されている。ソニア・ファはオーダーメイドでかかるほか、短納期も可能。海外輸入は輸入に半年かかるものが、3ヵ月程度で届けられる。

の「切子」も展示販売する
東京都の「江戸切子」と鹿児島県「薩摩切子」の2種
を扱う。
「はつきりした柄の江戸切子に対しても、ぼかしによる
グラデーション生かした薩摩切子は同じ切子ですが実
は製法が異なります。珍しい薩摩黒切子も扱っています
す」(わしこ氏)
岩手県の「南部鉄器」は
近年は沸かして飲むと鉄分
(二価鉄) が補給できると
いう機能性にも注目が集ま
る。IH対応やおしゃれな
カラードの急須などを取りそ

ではないが福井県の大工が作る「越前寄木」も扱う。注目を集めそうなのが枯れた盆栽を有効活用した「ドライ盆栽」だ。海外でも人気の高い盆栽だが、防疫の関係上、輸出の際は土壤の分離が必要で本やりなど日々の管理も欠かせない。ドライ盆栽はその必要がないコスツもいかでテナントフリーで

また、福井県の「越前打刃物」は、切れ味や見た目の美しさで一流料理人から支持を集め。中でも「黒崎打刃物」は、1万本が予約待ちという大人気の包丁で、入荷から即売約1年で、ケースも珍しくない。

森社長は「大量生産品で
あふれ、インターネットで
何でも手に入る時代です。
あえて実物に見て触れて、
職人の息吹や伝統工芸品の
素晴らしさを感じられるシ
ヨールームを作りました。
特に設計事務所や建設会社
など法人のお客様に活用し

なお「和モダンN6北凹」の営業時間は午前10時～午後5時30分で日曜定休となっている。入場は完全予約制で1日3組限定のため事前連絡が必須だ。予約は☎ 011・688・7230、またはホームページ：<https://japanese-modern.co.jp/site/>。



展示品や内外装、接客などで和モダンの概念を具現化した「和モダンN6北円山」

川市の「木下木芸」。同社
制作を担うのは福岡県大
学の「森社長」です（森社長）

JR九州の豪華クルーズト
レイン「或る列車」の車内
装飾にも携わった。
また、北海道との関わり
もある。JR北海道が今年

された森社長が同社をアプローチして訪問。木下代表がその熱意と人柄を信頼したところから受託を快諾した。

と、自社の金属加工の技術を生かし、組子柄を

の木下正人代表は、家具の
町で知られる大川市内で唯
一、日本国内でも数少ない
組子細工専門の職人。手掛け
た組子細工は「大川組子」
とも称される。
全国的に有名になつたの

4月に発表したクルーズ船「レイン」「赤い星」「青い星」の内装工事にも参加するところが予定されている。

工を作品とは思っていないません。全てお客様のためお作りする商品です。一切の妥協はしません。材料は杉やヒノキなど木の種類から産地、部位、時期などを吟味して仕入れます。(莫兼ち1) レーザー加工機で再現した量産品も販売を予定する。

森社長は「木をレーザーでカットするので、正確には組子ではありません。」



越前打刃物の1つ黒崎打刃物を手にする森忠裕社長



ショーケースの中に切子などの伝統工芸品を展示。内装も和モダンで統一されている

セイ
ふすまに
ります。例えは、職人を作
る組子のふすまの価格は1
00万円～200万円です。
が、レーザーカット組子は
その半額ほどで提供できます。
す。是非ショールームで組
子細工と見比べて検討して
ください。繊細で深みがあ
る本物を買いたいという人
も現れるはずです」と話す
さらに加工技術を生かし
て日本の畳に合う家具も製
作する。一枚板で作られた
長机は、金属の足と組子柄
の金属を埋め込むことで和
つてもらいたい
で森社長はより
多くの人に組子
細工の良さを知
りがある。そこ
による手作業のた
め生産数には限
りがある。そこ
で引き手にも微
細な細工をほど
こすなど、見え
ない部分にもこ
だわってお作り
します」と語る。
一方で職人に
一方で職人に
による手作業のた
め生産数には限
りがある。そこ
で森社長はより
多くの人に組子
細工の良さを知
りがある。そこ
で引き手にも微
細な細工をほど
こすなど、見え
ない部分にもこ
だわってお作り
します」と語る。

ります。例えは、職人が作る組子のふすまの価格は100万円～200万円ですが、レザーカット組子はその半額ほどで提供できます。是非ショールームで組子細工と見比べて検討してください。繊細で深みがある本物を買いたいという人は現れるはずです」と話す。さらに加工技術を生かして日本の脇に合う家具も製作する。一枚板で作られた長机は、金属の足と組子柄の金属を埋め込むことで和